

メキシコの治安情勢 と防犯対策



令和4年10月20日
在メキシコ日本国大使館

目次

1 ……メキシコの治安情勢

2 ……日本人の被害

3 ……カルテルについて

4 ……防犯対策

5 ……被害に遭った時は

いきなり結論です。

メキシコは、日本のように安全ではありません。

- ① 自分の身は自分で守る！が基本です。
- ② 防犯対策をすれば、被害に遭う確率は格段に減ります。
- ③ 防犯対策は、「習慣付ける」ことが何よりも重要です。

本日のポイント

- ・犯罪件数は過去最高水準で推移
- ・邦人被害は過去最少ペース
- ・強盗被害と銃撃戦に巻き込まれる可能性
- ・自分だったらどうするだろうか？

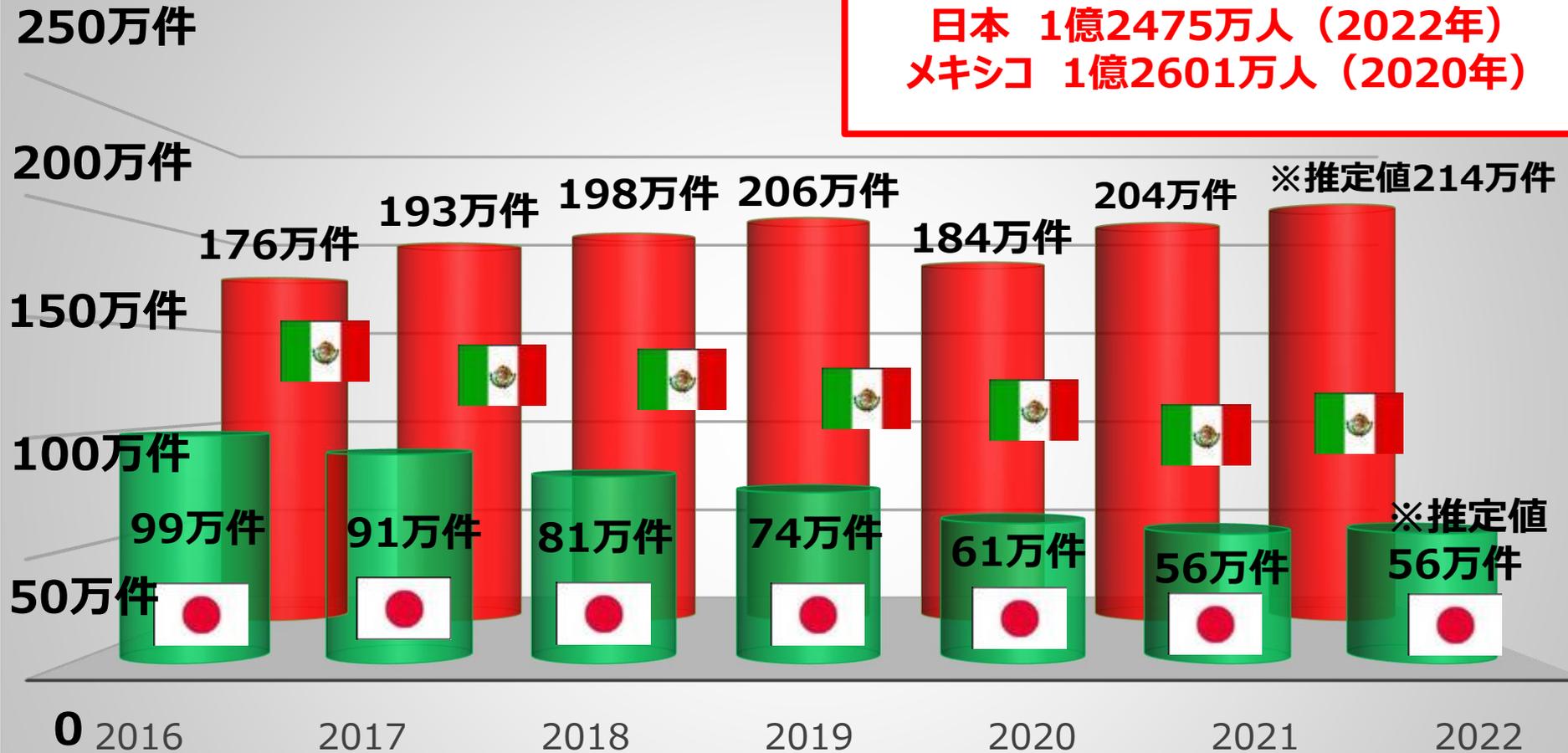
これらのポイントを中心に、実際に起きた事件の映像を多めに流します。

1

メキシコの治安情勢

総犯罪件数の推移（統計数）

人口
日本 1億2475万人（2022年）
メキシコ 1億2601万人（2020年）

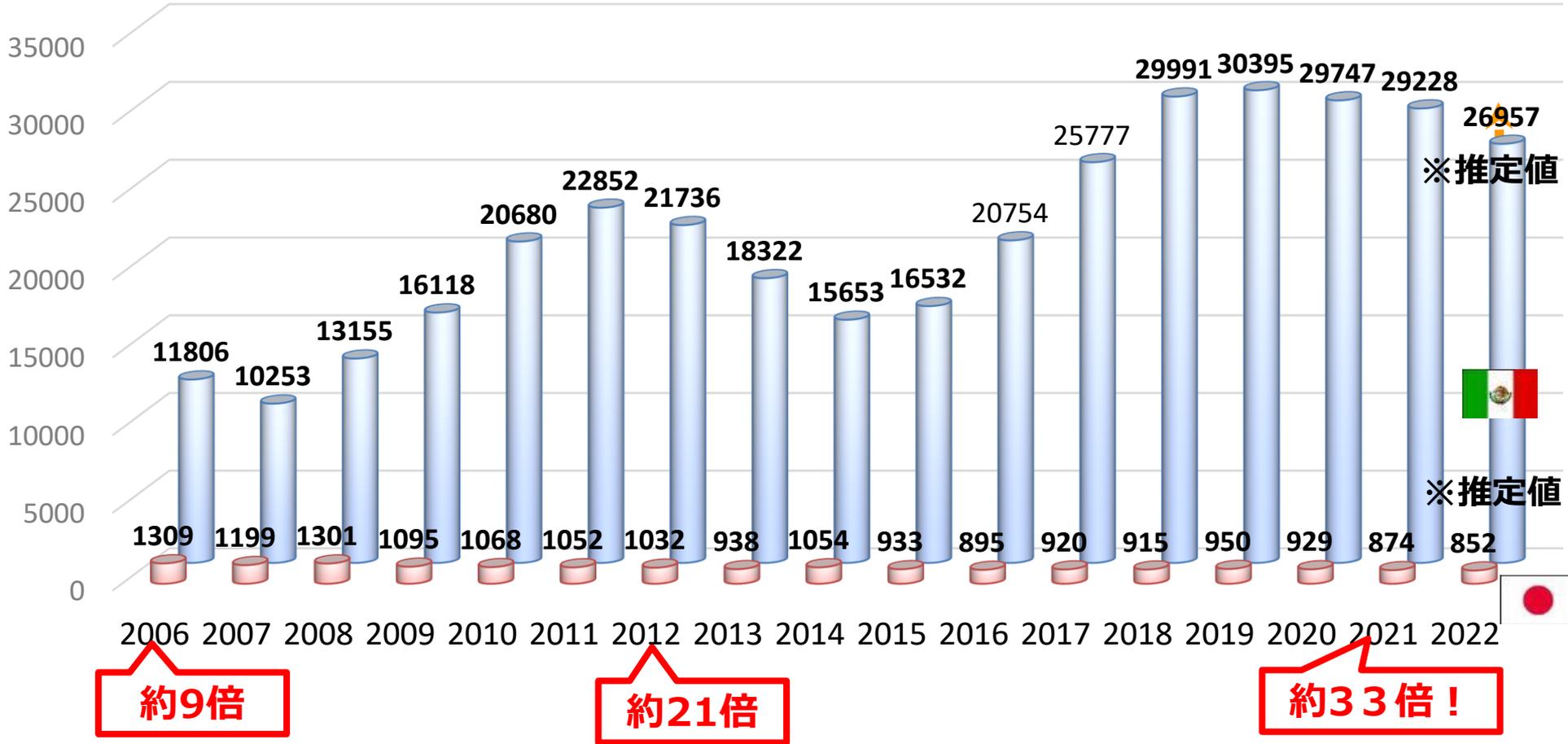


コロナ禍により2020年は減少したが、昨年から上昇傾向で今年は過去最高値になる見通し。（日本に比べ約4倍の発生数。）

日本では227人に1人、メキシコでは58人に1人が被害に遭う計算

殺人件数の推移

殺人は2015年から増加し、2019年は3万件を超えた。2020年はコロナ禍で全体犯罪件数は減ったものの、殺人は高い水準のままである。2021年も年間3万件ペースで推移している。

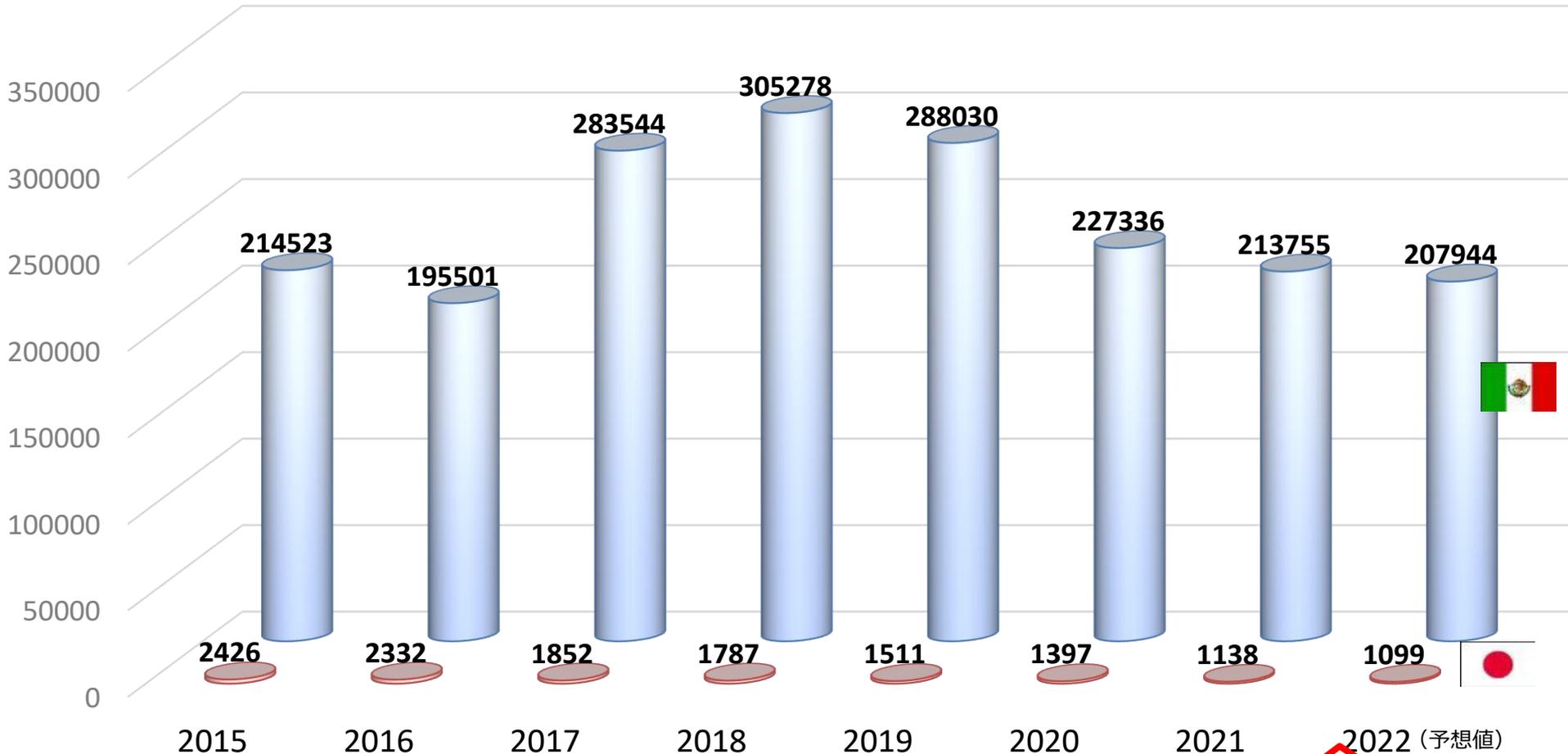


2022年の1日あたりの殺人事件発生件数は、76件。

殺人の80%は犯罪組織関連と言われているが、20%でも約**6,000件**である。⁷

強盗件数の推移

強盗事件は、減少傾向ではあるが、昨年の日墨比では約187倍の発生率である。



約189倍！！

国民の約600人に1人の被害、1日あたり569件が発生している計算。

2

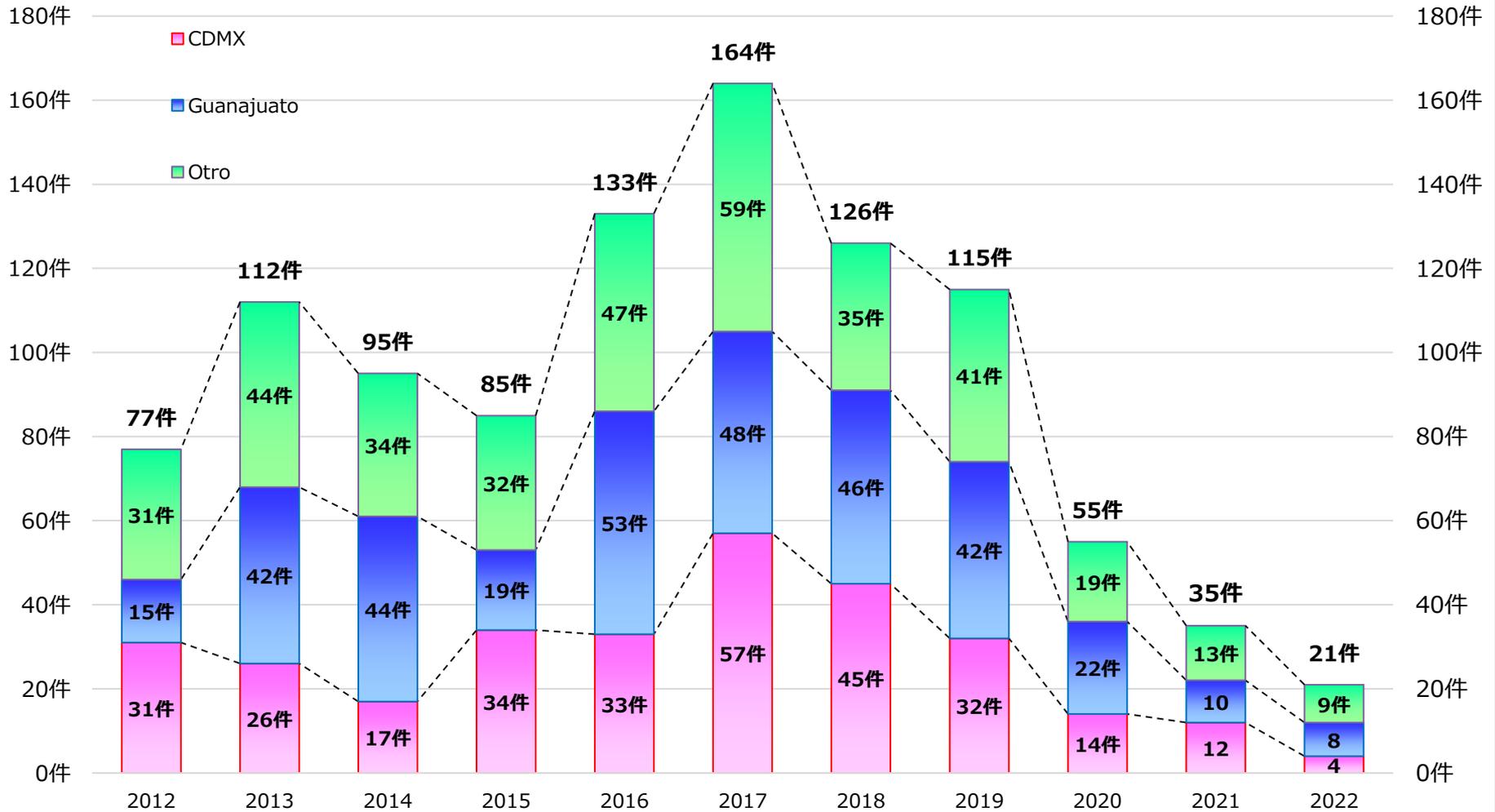
邦人被害

大使館HPにも詳しく掲載しています。

[大使館HP](#)→[安全情報](#)

邦人被害件数の推移（2022年は10月7日現在）

経年比較

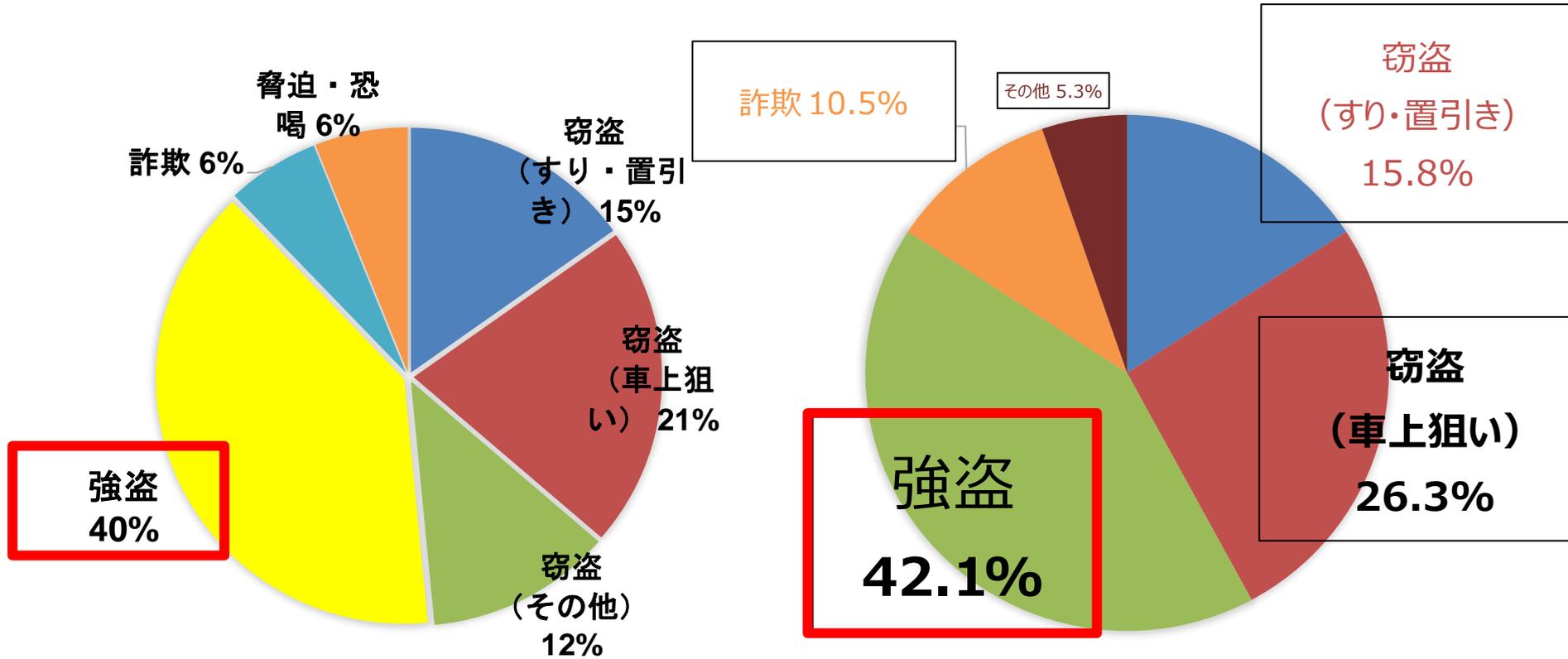


本年は過去最少ペース

罪種別邦人被害状況

2021年

2022年(10月7日現在)



昨年に引き続き強盗が被害全体の上位であることに特に注意が必要。

強盗

- 2021年の強盗被害13件の内訳

路上強盗 5件

運転中の被害 4件 (車両強盗)

公共交通機関に乗車中 2件

(その他2件)

※うちけん銃使用の強盗は8件。

- 2022年の強盗被害7件の内訳

路上強盗 4件

運転中の被害 3件 (車両強盗)

※うちけん銃使用の強盗は4件。



スリ（いわゆるケチャップスリ）

- 犯人は2～3人組の男女混成
比較的安全と言われる地域でも発生
- 単独で歩行中の被害者に液体（鳥の糞のようなもの）をかけた後、「服に汚れがついているので、拭き取るのを手伝ってあげる」といって近づいてくる。
その後、残りの共犯者も、善意の第三者の振りをして拭き取りを手伝いながら、ショルダーバッグ等に入った財布を抜き取る。



主な被害例

車上ねらい

- 買い物や食事中。
- **車内に荷物を置いている。**
- ガラスを割られるケースが多い。
- 防犯カメラ設置場所でも発生がある。
- 犯行時間はごく短時間と思料。
- 犯行を目撃し犯人ともみあいになった事例もあり。(極めて危険！)



3

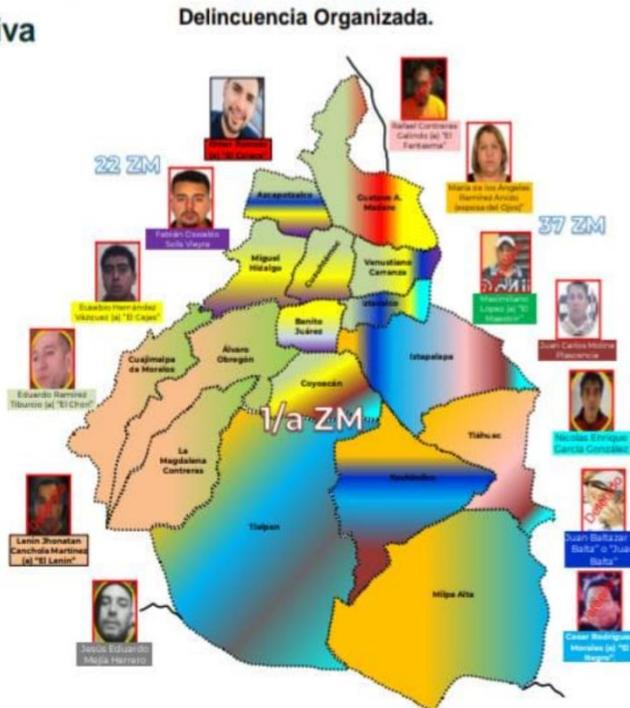
カルテルについて

メキシコでは、銃器を使った抗争・衝突に巻き込まれる危険性が存在します。

麻薬カルテル・犯罪組織について

Actividad delictiva

- Simbología de los Grupos Delictivos
- "Unión Tepito"
 - "Fuerza Anti Unión"
 - "Cartel de Tláhuac"
 - "Los Rodolfos"
 - "Los Canchola"
 - "C.J.N.G."
 - "Ronda 88"
 - "Güero Fresa"
 - "Los Molina"
 - "Los Maceros"
 - "Los Tanzanios"
 - "El Maestrín"
 - "Juan Balta"



Delincuencia organizada



主に麻薬精製、密輸入及び密売をする集団。

- ・人員確保のため→人身売買・誘拐
- ・勢力拡大・防衛のため→武装・銃器売買・兵器増強

等、様々な犯罪行為により一大経済圏・自治組織が出来上がる = いわゆる「裏社会」の形成

メディアにより勢力図は様々→ 実態が把握されていない、日々刻々と勢力図が変化している→抗争がある。

懸念される紛争・衝突

逮捕・鎮圧・防衛



治安当局 (警察・軍)



自警団

カルテル

CJNG



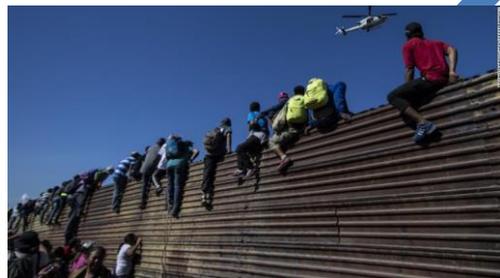
勢力・利権拡大・内部抗争

最近では

- ・ ショッピングモール
- ・ 観光地のホテル内
- ・ 空港付近

などでも銃撃戦が勃発。

勢力・利権拡大
ビジネストラブル



不法出入国等の不法ビジネス集団



末端の密売、ギャング等の犯罪グループ

4 防犯対策

被害に遭わないために
巻き込まれないために

※大使館HPにも掲載しております。
[「安全情報」](#)→[「安全の手引き」](#)

防犯対策 = 被害に遭うリスクを下げること。

- ・犯行を起こさせない気にさせる
- ・ターゲットにされない

ということを、

- ・どれだけできるか（多面的）
- ・常にできるか（継続的）

です。

習慣化していただきたい 安全のための三原則

～自分の身は自分で守る・予防こそが最善の危機管理～

・目立たない

→犯罪者は標的を選ぶ際、目立つ人物に目をつける傾向がある。

・行動を予知されない

→行動のパターン化は、犯罪者の襲撃計画を立てやすくする。

・用心を怠らない

→初心を忘れず、定期的に気持ちを引き締める機会を持つこと。また、自分だけは大丈夫とは決して思わないこと。

● 自宅における対策例

- 短時間の外出、在宅中でも**必ず施錠**し、ドアチェーンやカンヌキ等の補助錠を併用する。
- 訪問者は必ず確かめ、見知らぬ人にはドアを開けない。
- 長期不在にする場合は、在宅を装う等の対策を取る。
- 緊急通報番号、職場、近隣知人の電話番号等を子供にも知らせ、家の中に貼っておく。
- **警備員・使用人**に行き先、帰宅日時等を知らせない。使用人に貴重品の保管場所を教えない。
- 空き巣との遭遇は危険。居直り強盗になる可能性が大。**不審点があれば、家に入らずに人を呼ぶ、通報する等の対処**を。



●外出時の対策①

- 華美な服装、目立つ格好をしない。高価な宝石類や腕時計を身につけない。
- 銀行・ATMにおける現金の引き出しには細心の注意を払う。安全な地区で、さらに警備員等が常駐する店舗で行い、複数で行くよう心掛ける。
- 不用意に近づいてくる人の目線や両手を警戒し、不審な行動を取るようであれば距離をおいて離れる。
- 見知らぬ人に話しかけられた際は十分注意する。衣服や身体を汚され、それに気を取られている内に持ち物を盗まれる手口があることから気をつける。
- 人前や屋外で鞆や財布の開け閉めをしない。

●外出時の対策②

- 治安の悪い場所に近づかない。
(いやな雰囲気だなという感覚も大切)
- 2名以上で行動するよう心がけ、夜間の行動は避ける。
- 不必要な現金やクレジットカードを持ち歩かない。
- ぼんやりと歩いたり、携帯電話を操作しながら歩かない。常に周囲に気を配る。
- レストラン等では、バック等貴重品は常に目の付くところ、身体に接する位置に置く。
- 事故・騒ぎの起きている場所、抗議活動・デモ行進場所に近づかない。決して写真を撮らない。
- トラブルに首を突っ込まない。

● 自動車運転時の対策①

- 運転時、駐車時に関わらず、**外から見える場所に物を置かない（特に現金、貴重品）**。
- **常にドアをロックし、窓を開けない。**
- 事前に経路を確認し、近道や人通りの少ない道を避け、**治安の悪い地域を通過しない（カーナビに頼りすぎない）**。
- **深夜の移動を避け、有料高速道路を使用する。**
- 乗降車前に周囲に不審な人や車両がないこと、タイヤがパンクさせられていないことを確認する。
- 不要な停車を避ける。治安の悪い場所で降車しない。
- 人目に付く場所に駐車。



● 自動車運転時の対策②

● 強盗に遭遇する危険性のあるケース

- 「交通渋滞時」「赤信号停車時」「タイヤをパンク」「トペのある場所や高架下Uターン時等車速が落ちる場所」「道路に障害物を置く」「前方を塞いで減速又は幅寄せ」

● ★対策

- 停車時は前方車両と十分な距離を確保し、離脱できる間隔を確保。
- 中央分離帯寄りを走行。
- 蛇行運転や急加速・減速する等不審な車両を発見した場合は距離をおき、警備員や他の客があるコンビニやガソリンスタンド等安全な場所に一時避難する。
- 運転中に車両の異常を感じてもすぐに停車せず、安全な場所で停車。
- 日頃から情報収集して犯罪が多く発生する道路ではなく、有料道路を利用。通行ルートや時間帯もしっかりと検討。

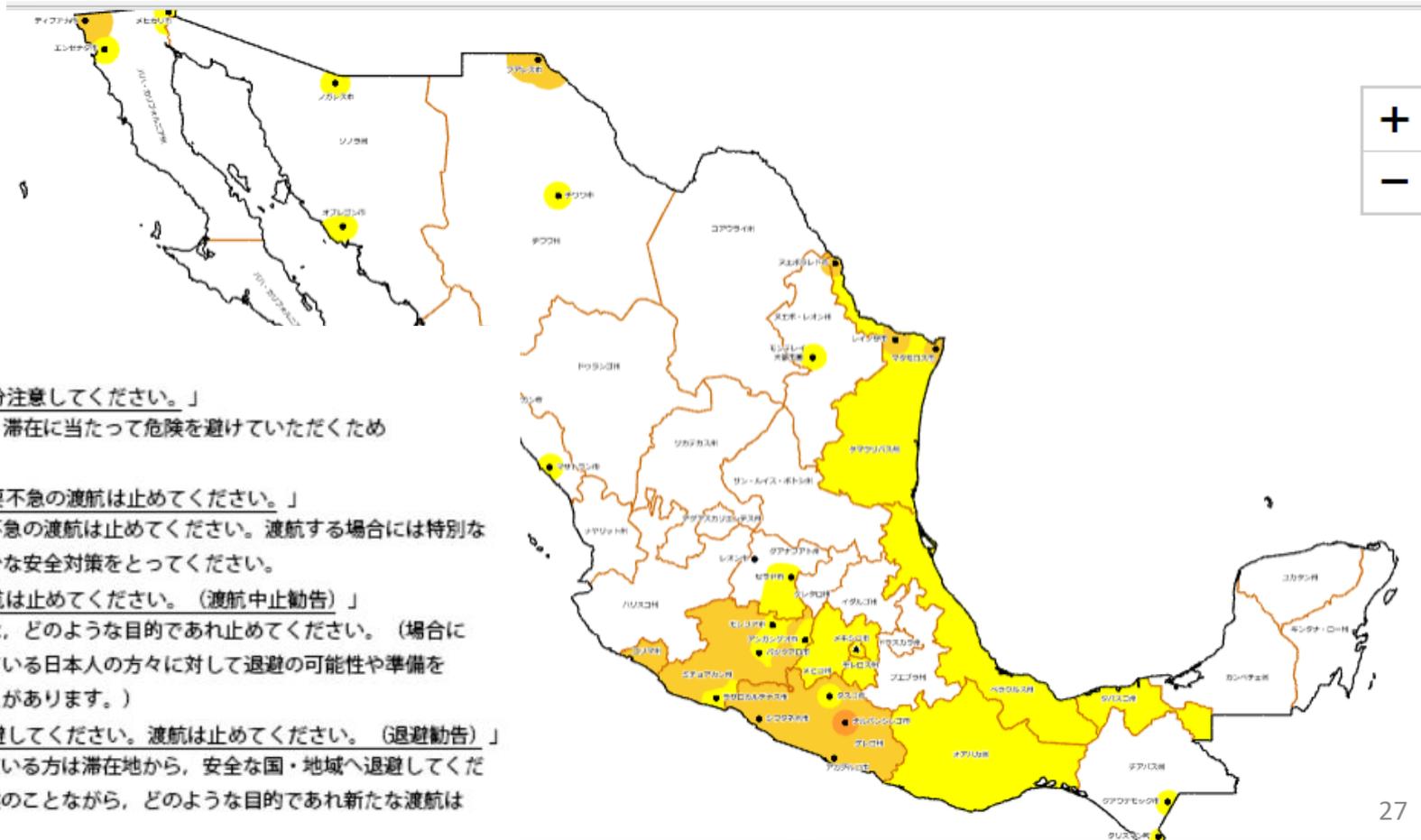
具体例

- **治安が悪いと言われる場所には近寄らない。**
メキシコシティで言えば、泥棒市場と言われるテピート地区・セントロ周辺地区が有名。）
各州でもセントロ周辺で街並みが変わる場所。
- **捨て携帯、捨て財布、貴重品は分けて持つ。**
- **時折後ろを振り向く癖をつける。**
- **家族、友人、職場の電話番号を暗記しておく。**
- **家族、友人、同僚と位置情報を共有しておく。**
(Google, WhatsApp等のアプリ)
- **行先の情報を調べ、現地の情報をよく把握する。**
(道順も含む)
- **メキシコシティでは、専用の通報アプリ「MiPolicia」もあり。**
(サイバーセキュリティの観点から、ご利用は自己責任で)



防犯対策情報サイト

- 外務省危険情報
- 外務省安全対策基礎データ
- 在メキシコ日本大使館安全情報



5 被害に遭った時は

命を最優先にする行動
を！！

強盗に襲われた際の対応

【強盗遭遇時の本能的な反応】

- ① 驚きのあまり硬直する
- ② 防衛本能で抵抗する
- ③ とっさに逃走する



【対応要領】

➤ 生命身体を安全を最優先に行動

深呼吸し、気を落ち着かせ状況を把握する。

➤ 抵抗しない

（特に武器を持っている場合は絶対に抵抗しない）。ただし、一方的に暴行を加えられるなど、生命の危険が及ぶ場合は、直ちにその場から脱出する等の対策を取る。

言葉が分からなくても犯人の要求内容は、
「財布」「腕時計」「携帯電話」
絶対に抵抗しないこと！！

ゆっくりと両手を上げ、抵抗する気が
ないことを犯人に示す。

犯人の要求する物を渡し、ゆっくりと
犯人から離れる。

顔を見ない、追わない。

自分の「**命**」よりも大事なものはない。
「**物**」と「**命**」の価値判断を誤らない！！

遭遇した場合の動作



①



②



③



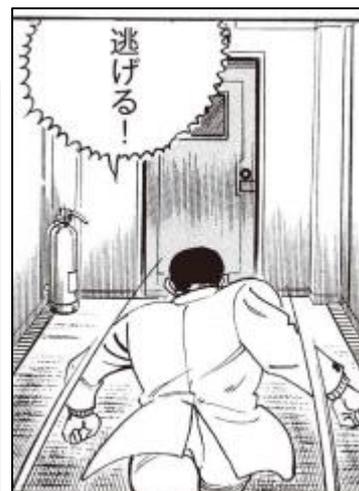
④

発砲事件・抗争事件に遭遇した場合

伏せる

隠れる

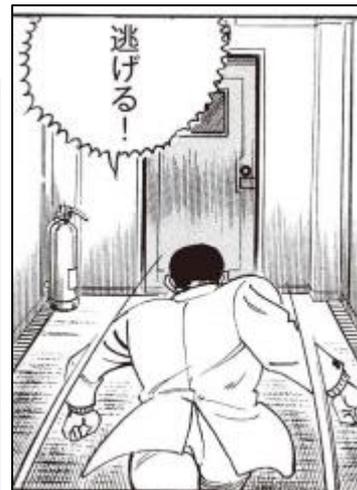
逃げる



発砲事件・抗争事件に遭遇した場合

流れ弾や跳弾による危険回避

- 発砲現場から直ちに離れ、なるべく距離を取る。決して近寄らない。
- (直近の発生でその場から避難不可な場合) 両腕やカバン等で頭部を覆い、銃声のする方向に足を向けてうつぶせで**伏せる**。
- 銃声が止み、退避可能と判断できるまでその場を動かない。
- 建物や堅牢な柱等の物陰に**隠れる** (一般的に車両の扉については銃弾が貫通してしまうことから、弾道の方角によっては完全に危険を回避することはできない)。
- **逃げる**の際は、極力姿勢を低く物陰伝いに。



事件・事故

警察・検察（911）へ連絡

大使館へご連絡をお願いいたします

**大使館や総領事館からの情報発信には・・・
皆様のご協力が必要です。**

- ・事件事故の詳細を把握し、**治安当局に申し入れ**
- ・邦人や旅行者に対する**情報発信**。

「領事メール」「被害事例や被害一覧」

日本人の皆様に情報や対策案を共有します。

最後に・・・

歩いているとき、車に乗っているとき、ふと思いついたら

- ・もしここで強盗犯が来たら、**
- ・もしここで銃撃戦が始まったら**

と想像してみてください。

日ごろのシミュレーションが、いざという時に役に立ちます。

もう一度結論です。

メキシコは、日本のように安全ではありません。

- ① 自分の身は自分で守る！が基本です。
- ② 防犯対策をすれば、被害に遭う確率は格段に減ります。
- ③ 防犯対策は、「習慣付ける」ことが何よりも重要です。

おわり

ご静聴ありがとうございました。